

会堂礼拝についてのガイドライン

このガイドラインは、Covid-19の感染リスクを回避し、安全に会堂での礼拝を行うため、教会に集う私たち全員に課せられた礼拝のあり方についての指針です。

Covid-19が健康に及ぼし得るリスクについての各個人のお考えは、それぞれがお持ちになっておられることと思いますが、ここに記す対応については、教会のすべての皆様にご理解をいただくことが必要です。お互いを尊重し、それぞれが懸念していることにも配慮し、ご対応いただけますことをお願いいたします。（ピリピ人への手紙2：3）

礼拝

- 礼拝または教会学校参加者は、礼拝参加中、お互いに2メートルの距離を保ってください。
- 礼拝ではマスクを着用ください。
- 二階の礼拝堂では、通常の礼拝（大人の参加者による礼拝もしくは大人と子どもの合同の礼拝）を行います。子どもの教会学校が行われる場合、一階の集会室で行います（第1週）。
- 第2，4，5週の礼拝では、子どもは二階礼拝堂で、親や保護者と一緒に座り、礼拝に参加します。親や保護者は、礼拝中、およびその前後、子どもを責任持って看ます。
- 2メートルの距離を保ちながら、通路や階段等、途中で他の人と話すことを避けて、礼拝堂、または教会学校の集会室にいらしてください。
- 礼拝堂や教会学校の集会室では、家族以外の方との個人的な会話は避けてください。
 - 同じ世帯以外の方との2メートル以内での対面でのやり取りは避けてください。
- 提示された配席表に従い、ご着席ください。
- 奉仕者（司会、説教、聖書朗読、賛美）は、プラスチックのフェースカバーを着用します。

- 奉仕者は、会堂内での移動に関し、柔軟に対応しますが、不必要な行動を避け、お互いの距離が2メートル未満となる事態は最小限に留めることに留意します。
- 奉仕者がマイクを使用する場合、マイクのカバーを取り替えるか、別のマイクを使用します。
- 会衆は、礼拝中、発声しません。
(マスクの着用を前提に信仰告白と主の祈りは発声できます。)
- 会衆は、歌いません。また、息を吹き込む楽器は使用できません。
(賛美は会衆は発声せず、録音を使用します。もしくは奉仕者一人か個別のグループが会衆の前に立ち、プラスチックのフェースカバー等を使用し歌います。)

清掃と衛生管理

- 入室の際、ドア付近に設置された消毒液で手を洗淨ください。
- 除菌用のワイプ、石鹼や消毒液等は、トイレや共有の場に設置されています。これらを使って触れた物や箇所については、他の参加者に配慮し、すべて洗淨くださいますようお願いいたします。
- 個人の所有物は離さず、管理ください(コートやジャケットを含む)。
- 清掃
 - 参加者全員が礼拝堂の清掃にご協力いただけますようお願いいたします。
 - 礼拝後、除菌ワイプやスプレーを使用し清掃を行います。
(講壇やバナーなどの設置と片付けはできるだけ同じ人が行います。)
 - 礼拝終了後は会話を控えつつ速やかに会堂の外に出てください。
(礼拝終了後、会堂の外においても政府のソーシャルディスタンスルールに従ってください。参加者には礼拝終了時にリマインドを行います。)

その他のガイドライン

- 飲食物
 - 教会では、聖餐式を除いて、飲食物は提供いたしません。必要に応じて各自持参ください。また忘れずお持ち帰りください。会堂内で食べることや食べ物を他の人と共有することはできません。
- キッチン
 - キッチンに入ることはできません。
- トイレ

- お一人ずつ、使用ください。使用中の場合、待って2メートルの距離を取りつつ、交代ください。
- 使用中は「使用中」のサインをドアに表示ください。
- 利用している部屋の階にあるトイレを使用ください。
- 使用後は、手洗いを徹底して行い、触れた箇所は消毒してください。（トイレのハンドル、便座、ドアの取っ手、使用中のサイン等）

●その他

- 階段では他の人とすれ違わないでください。廊下や踊り場等でお待ちください。降りる人が優先です。

準備・片付け

●椅子

- 座席は礼拝前に事前に設置されます。礼拝後、各自で使用した座席を除菌ワイプやスプレーを使って消毒してください。

●電子器具（Zoom やライブ配信のためのラップトップ、カメラ、三脚、携帯電話）

- 電子器具は所有者によってのみ使用されます。ほとんどのものは教会もしくは牧師夫妻の持ち物ですので触れないでください。パワーポイントの操作の奉仕者をご自分のラップトップをご持参の上、接続確認等のために早めにいらしてください（礼拝30分前）。会堂は礼拝30分前に開き、礼拝終了後、30分後に閉じます。

●テーブル

- 礼拝プログラム、聖書、トラクト等は置きませんので、テーブルは設置しません。

●バナー

- 会堂外と中の2つのバナーは同じ人が取扱い、使用後、除菌ワイプで拭きます。

●倉庫

- 取り出し、返納は一人の人が行います。使用後、ドアの取っ手を除菌します。

聖書朗読・お祈り

●聖書朗読と会衆を代表したお祈り

- 奉仕者は聖書を持参し、プラスチックのフェースカバーを使用してください。会衆と2メートルの間隔をとり、部屋の中央の通路を通過してください。

教会学校（プロミスランド）第1週のみ

• 開始・終了時

- 子どもは直接一階の集会室に来させてください。奉仕者が集会室の入り口で迎え入れます。ご父兄は、子どもと一緒に集会室に入らないで、大人の礼拝会場の二階礼拝堂にいらしてください。
- 礼拝後、一階集会室の入り口にいらして下さって、子どもを連れて、会堂の外へ出てください。子どもと一緒に二階の礼拝堂に戻らないでください。退出の際は、消毒液を使用してください。
- 子どもは二階礼拝堂に参加する他の世帯家族と接触できません。

• 清掃と衛生管理

- 集会室の清掃は教会学校の奉仕者が、除菌ワイプやスプレーを使用し責任を持って行います。
- 一階のトイレも使用後、教会学校のスタッフや奉仕者が清掃します。

• 椅子

- 椅子とソファはソーシャルディスタンス・ルールに従い、事前に配席されたとおり、設置します。
- 子どもは世帯ごとに座り、他の人と2メートルの距離を保ちます。

• トイレ

- 子どもと教会学校の奉仕者は、一階のトイレのみを使用します。
- 子どもは政府のガイドラインに従い、除菌用の石鹸で20秒間手洗いを行います。
- 子どもは、トイレ以外に退室しません。（トイレは必要に応じ、大人が伴います。）

• マスク

- 10歳以上の子どもはマスクを着用します。
- 教会学校のスタッフ・奉仕者はマスクを着用します。

• 換気

- 教会学校開始前に、ドアと窓を開き、換気に留意します。

• アクティビティー

- 賛美の発生はしません。走り回るゲームは行いません。

- ペン、ノート、その他筆記用具等は、個人ごとに教会で用意します。文房具の共有はできません。奉仕者によって管理します。
- ミニホワイトボードを質問や応答などのやり取りに、適宜、使用します。

コロナの症状があった場合

…各参加者に症状がある場合

- コロナの症状(高熱、継続的な咳、味覚や嗅覚の喪失など)がある場合、ステーションハウスでの礼拝には出席できません。会堂に来られた後、気分が悪くなった場合、すぐに帰宅してください。
- 牧師夫妻に Email hello@sljc.co.uk にてご連絡ください。
- できるだけ早く政府のウェブサイトを通してテストを受けてください。
<https://www.gov.uk/apply-coronavirus-test>

…テストで陽性となった場合

- 牧師夫妻に Email hello@sljc.co.uk にてご連絡ください。
- 14日間自宅で自主的に隔離を行ってください。

…テストで陰性となった場合

- 牧師夫妻に Email hello@sljc.co.uk にてご連絡ください。
- 特に教会に支障なく来れると判断する場合、いらしてください。

…同居人に症状があった場合

- 牧師夫妻に Email hello@sljc.co.uk にてご連絡ください。
- 自宅で自主的に隔離を行ってください。
- <https://www.nhs.uk/conditions/coronavirus-covid-19/self-isolation-and-treatment/when-to-self-isolate-and-what-to-do/>
- 同居人の方にテストを受けるよう勧めてください。
- テストで陽性となった場合、14日間自主的に隔離を続けてください。
- テストで陰性となった場合、教会にいらしてください。

当リスクアセスメントについて、ご質問等、ございましたら、牧師にお問い合わせください。

南ロンドン日本語キリスト教会

25.10.2020 改定

なお、当ガイドラインは定期的に見直され、適宜、修正されます。

作成：清水勝俊、清水由紀子、加藤小百合